

一 読み

/12

二 画数

/4

三 送りがな

/5

四 熟語の構成

/5

五 部首

/4

六 対義語

/5

七 書き取り

/14

合計

/49

合格のめやす

35問(7割)

一 線の漢字の読みを、ひらがなで書きましょう。

① じしゃくのはりが北をさす。

きた

② 夜は早くねる。

よる

③ 作業の順序をまもる。

じゅんじょ

④ 太い木のみきにさわる。

ふとい

⑤ 上級生が一年生の手を引いて歩いた。

じょうきゅうせい

⑥ 遠足の持ち物をたしかめた。

もちもの

⑦ このすなはつぶが細かい。

こまかい

⑧ おばあちゃんと買いものに行く。

かいもの

⑨ 鉄道のしやしんをとるのがすきだ。

てつどう

⑩ この大陸はとても広い。

たいりく

⑪ 三年生の教室は二階にある。

にかい

⑫ 病院で、けんこうしんだんをうける。

びょういん

二 次の漢字は、何画で書きますか。数字で書きましょう。

① 沖

7

画

② 仕

5

画

③ 輪

15

画

④ 玉

5

画

三

——線のことばを、漢字一字と送りがなで書きましょう。

れい

くるまがとまる。

止
まる

① 鳥が空をとぶ。

飛
ぶ

② つぎのかどを右にまがる。

曲
がる

③ しろいくもがうかんでいる。

白
い

④ 先生がプリントをくばる。

配
る

⑤ こまがくるくるまわる。

回
る

四

次の熟語の組み立ては、「」の「ア～エ」のどれにあたりますか。記号で書きましょう。

ア 同じような意味の漢字を組み合わせたもの(れい 岩石)

イ 反対や対になる意味の漢字を組み合わせたもの(れい 左右)

ウ 上の漢字が下の漢字をくわしくしているもの(れい 青空)

エ 下の漢字が「ゝを」「ゝに」にあたるもの(れい 読書)

① 永久

ア

② 師弟

イ

③ 衣服

ア

④ 貸借

イ

⑤ 着席

エ

五

部首がつく漢字を□に書きましょう。□の右は読みです。

れい

イ
(にんべん)

休

やす
む

广

(まだれ)

①

政

府

ふ

②

海

底

てい

イ

(ぎょうにんべん)

③

往

おう

来

④

復

ふ

活

六

反対の意味の言葉を、「」から
えらんで漢字で書きましょう。

れい

大きい ⇄ 小さい

「れいがい ゆたか さいしよ せいこう ふかい」

①

浅い

⇄

深

い

②

失敗

⇄

成

功

③

原則

⇄

例

外

④

貧しい

⇄

豊

か

⑤

最後

⇄

最

初

七

——線のことばを、漢字で書きましょう。

① あしたははれになるそうだ。

晴

② にわにきれいなはながさいた。

花

③ このどうぐはとてもべんりだ。

便利

④ 公園のちゅうおうに大きな木がある。

中央

⑤ みんなでちからをあわせる。

力

⑥ とおくにいわやまが見える。

岩山

⑦ いとはこうこうにかよっている。

高校

⑧ いしやになることをこころざす。

志

⑨ ゆうきを出して発表する。

勇気

⑩ こうえんで先生にあう。

会

⑪ タがたいえにかえる。

帰

⑫ つぎのだしやがバッターボックスに立つ。

打者

⑬ ならけんには、古いお寺が多い。

奈良県

⑭ まちがいをけしゴムでなおす。

直

